

2026 年度 6 月 理事会 議事録

日時：2026 年 6 月 25 日（木）19：00～20：55

開催方式：オンライン

出席理事：神保武則（会長）、田中ゆかり（副会長）、遠藤陵晃（副会長）望月強併（事務局長）、玖島弘規、神田
崇央、澤口勇、佐々木秀一、神保洋平、村仲隼一郎、佐藤隼、佐藤範明、青木啓一郎、山勢健太郎、
石川恵美子、野本義則

出席監事：錠内広之

欠席理事：奥原孝幸（副会長）、佐伯まどか

欠席監事：野々垣睦美

I. 会長より挨拶

総会が終わり今期もスタートしました。シクミネットや事務局体制の強化など進めています。日本作業療法士協会は 60 周年を迎え節目の年となります。県庁職員からも継続的に連絡があり、7 月に再度訪問を予定しています。今期もよろしくお願いします。

II. トピックス

1. 南関東ブロックイベント進捗報告

東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県 の 4 都県士会合同でイベントの開催を検討している。意義としては近隣士会との横のつながりを作ることを目的としている。開催年は 2030 年 9 月または 10 月を想定しており、開催に向けて企画や内容も含めて検討していく。準備委員会を 2027 年に発足しベテランも若手も参画できるものとしていきたい。進捗があればその都度、報告をしていく。

2. よんばち開催報告

厚生労働省の中にリハビリテーション統括調整室を設置することとなった件や 5 歳児健診に関する情報発信がなされた。また司法領域の OT も 50 名ほど職務についている。司法領域や精神領域の活動も日本作業療法士会としても後押ししていく。教育関連については、登録作業療法士の登録者数を増やす活動を進めていくが各都道府県士会でも推進して頂きたい。日本作業療法士協会設立 60 周年記念式典開催および記念事業の実施についての説明がなされた。神奈川県で取り組んでいる「認知症イノベーションプロジェクト」について村井理事から発信がなされていた。

III. 審議事項

1. 賛助会員 A 承認について（事務局）

→賛成多数で承認

2. 第 45 回神奈川県病院学会名義使用について（事務局）

→賛成多数で承認

3. NPO 法人フローレンス インクルーシブ・テックフェスタ 2026 後援依頼について（事務局）

→賛成多数で承認

4. 部員承認について（学術部・教育部・制度対策部・地域社会振興部）

→賛成多数で承認

5. オンデマンド配信規程（規約部・学術部）

当会で実施される研修会等のオンデマンド配信について、適切な運用を図るとともに、講師の著作権の保護

及び個人情報の保護に配慮した配信体制を整備することを目的として制定したい。

→賛成多数で承認

6. 第7回臨床作業療法大会 講師謝金（規程超過）に関する事前報告（学術部）

資料を用いて共有。白鳥氏は、視覚障害当事者として独自の「対話型鑑賞」を確立し、全国各地の美術館において講演・鑑賞会のナビゲーターを継続的に担っている。そのため「社会的な著名人」相当として取り扱い、規程上限を超える謝金設定を提案する。

→賛成多数で承認

7. 令和7年度地域支援活動助成金事業変更申請について（エリア連携部）

助成対象事業の開催予定日時の変更について依頼があった。変更理由としては使用施設の工事の影響から当初予定していた日時での開催が困難となったためである。

→賛成多数で承認

IV. 報告事項（各部署・理事・三役）

1. 新入会員オリエンテーションについて（福利部）

令和8年8月4日(火)19:30~20:00にオンラインで開催予定。多くの方に参加して頂けるよう声掛けをお願いしたい。対象者は入会者に限定し、広報について県士会WEBサイトへの掲載とシクミネットが活用できれば活用していく。参加人数は例年対面での参加が20名ほどなのでそこを目標としている。

今回の開催状況を踏まえて、今後も参加者を増やすための企画を検討していく

2. WEBリニューアル関連について（広報部）

契約が完了しリニューアルに向けた準備を進めている。今後はオフィシャルサイトとして個人のブログ等の情報は掲載しない予定。運用に関するルール作り等を行いながら来年1月のリニューアルを目指す。

3. 第7回臨床大会 他県士会員の筆頭演者登録について（学術部）

他県士会からの演題登録もすでに行っており、今回の臨床大会においても対応していく。

4. 日本作業療法士協会ホームページの案内掲示板活用について（広報部）

都道府県作業療法士会からのお知らせが掲載できるようになった。学会情報など県士会の活動が広報できるようになっているので活用を検討していく。事務局長と広報担当理事がログインできる状況のため使用感も含めて確認していく。

5. エリア長の選出について（エリア連携部）

各エリアについて選出して頂いているがまだ決まっていないエリアもあるため引き続き選出をお願いしたい。すでに地域でリハビリ関連の活動が行われている中で大会としてどのような活動を進めていくのが良いのか。具体的な活動が決まっていないがまずは体制作りを進めていきたい。その上でどのような協業ができるのか検討していけるといい。

V. 検討事項

1. 手当について（意見交換）

現在、費用弁償規程・会計マニュアルにおいて、交通費や一部の会議費については、会務従事した際にかかる費用（交通費や印刷費などは支弁することが出来ているが、その他の実務に関しては、手当等が支払われていない状況にある。県士会運営に携わるスタッフの事業運営の効率化や人材確保、質の向上を目的に検討をしていくものとする。

意見交換を踏まえて、他都道府県士会や他職能団体の情報収集を行なっていく。また手当の目的や支給方法、何を基準として支給を決めるのかなどを検討していく。今後、三役を中心に検討を行う。

【その他報告部署・理事】

連絡事項

1. 三団体協議会について
遠藤副会長、佐藤(隼)理事、金子班員で担当する。今期は遠藤副会長が三団体協議会の会長となる。
2. Peatix の注意喚起について
フィッシング詐欺メールが多数届いている状況。使用者に注意喚起をお願いしたい。
3. Google カレンダー使用について
理事会予定等を入れてあるので各自確認をお願いしたい。
4. 次回の理事会日程・資料提出の期限
令和8年7月23日(木)19:00 からオンライン開催。
5. シクミネットの登録について
登録作業を進めている状況。理事でまだ登録していない方は登録を進めて頂きたい。

VI. 監事より

事業が滞りなく進んでいるように感じます。エリア化においてエリア長に何の権限移譲ができるのかを考えていく必要があると思う。どのような活動ができるのかも含めて考えていきましょう。

議事録署名人	議長：	神保	武則	印
	理事：	田中	ゆかり	印
	理事：	神田	崇央	印
	理事：	佐藤	隼	印
	監事：	錠内	広之	印